

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2018. 6. 13 NO. 223

連絡先 荻窪5-15-19-704 電話・FAX 5932-6170
区議会控室 3312-2111(内)2319



子育て世帯の国保料軽減へ 議員提案 保健福祉委員会で継続審議に！

区議会第2回定例会で、日本共産党区議団は、多子世帯の国民健康保険料の負担軽減を図る条例提案を行いました。

提案の内容は、国保料のうちの「均等割」(23区は今年度5万1千円)について、18歳以下の子どもが3人以上いる世帯の第3子以降を無料にするというものです。

多子世帯の負担軽減は切実

収入のない子どもにまで賦課される「均等割」は、家族の数が增えるごとに加算される仕組みで、多子世帯の国保料を高騰させる重大要因となっています。“まるで人頭税” “子育て支援に逆行”など批判の声が上がり、全国知事会や特別区長会などからも見直しが要求されていますが、国は対応していません。そうしたもとでも、都内では、東大和市や昭島市などが、市独自に子どもの均等割負担軽減を行っています。



本会議で、条例提案の趣旨説明

党区議団の提案が実現すれば、子どもが3人

いる世帯では年額5万1千円、子ども4人の世帯では年額10万2千円の負担軽減になります。条例提案にあたり、党区議団は、他会派、議員に共同提案や賛同を呼びかけました。

継続審議は重要な成果 実現に向け、今後も全力

党区議団が提案した条例案は、6月5日の保健福祉委員会で審議されました。各会派の委員から、「財源はどうするのか?」「他自治体の状況は?」などの質問が出され、私くすやま美紀と富田たか議員が答弁に立ちました。

審議の途中、公明党の委員から継続審議を求める動議が出され、採決の結果、継続審議となりました。今回の審議で可決されなかったことは残念ですが、党区議団の提案内容を他会派も否定できず、継続審議となったことは重要です。

実現に向けて、今後も力を尽くしていく決意です。

■党区議団の提案を実施した場合 杉並区の対象世帯は439世帯

対象人数は538人。

予算額は2743万8千円。

■他自治体等の状況

都内では、東大和市は第3子以降の均等割無料。昭島市は第2子半額、第3子以降は9割減額。清瀬市は所得300万円未満で法定減免の2割減額までの世帯の第2子以降を半額。

都外では、埼玉県ふじみ野市が第3子以降を無料。

長時間、深夜にわたる田中区長の公用車使用 異常な実態を告発！

公用車でほぼ毎週新宿区へ 公務内容示す文書は示されず

区議会第2回定例会で、日本共産党区議団は、第1回定例会に続き、田中区長の公用車使用問題を追及しました。党区議団は、田中区長の公用車の運転日誌を徹底調査。その結果、新宿区への移動の回数がずば抜けて多いことがわかりました。昨年1年間で、行き先が新宿区と記載されているのは48日。ほぼ毎週、公用車で新宿区に行っていることとなります。

- 2017年、区長公用車の使用日数 283回
- ・ 深夜11時以降まで使用した日数 80日
(年間の28.3%)
- ・ うち午前0時以降まで使用した日数 27日
- ・ 新宿区に行った日数 48日
- ・ うち新宿区内各所との記載 15日
- ・ 例 3月15日
午後9時15分に区役所を出発、区内経由で新宿区に行き、公用車が区役所に戻ったのは午前1時30分

夜な夜な飲食店をはしごか？

さらに、午後5時以降に区役所を出発して新宿区に向かった日が19日、公用車の帰りが午前0時を過ぎたケースは6日、新宿区各所と記載された日が15日ありました。党区議団は、区長の行動日程を開示請求しましたが、新宿に行った48日のうち、公的な記録が残されていない日が28日分もあり、利用実態が不透明で、果たして公務といえるのか疑問です。

党区議団は「この運転日誌を見た区民が、新宿で飲食店をはしごしたのではないかと思っても当然ではないのか。事実を明らかにせよ」と迫りました。

区は「新宿区への移動が多いのは都庁などの行政機関などが多数あるため。区政と関係を有する様々な立場の人と会う際に、双方のスケジュールを確認し昼間に時間が取れない場合には夜に懇談することもある」と答弁しました。

運転手の異常な労働実態 過労死ラインを超える超過勤務

新宿区だけでなく、年間を通して、深夜までの公用車使用が常態化していることも明らかになりました。昨年の運行記録では、公用車が区役所に戻った時間が深夜11時を超えた日数は、運

行日の約3割の80日、そのうち深夜の午前0時以降は27日もありました。区長が、深夜まで公用車を使用して、超超過勤務は毎月100時間以上、最長で220時間の月もありました。区は「委託事業者が、その責任の下で適切に対処していると受け止めている」と答弁。なんら問題なしとする認識を示しました。

区長選挙・区議補選 17日告示 24日投票

区長選挙、区議会議員補欠選挙が目前に迫りました。日本共産党の野垣あきこ区議補選予定候補は、「区長の横暴に正面から立ち向かい、積極的な提案で区政を動かす日本共産党の議席を増やし、田中区長の区政私物化や区立施設つぶし、国保料の値上げをストップさせましょう」と訴えています。



12日朝、荻窪駅北口での宣伝